

強みを磨け
NIPPON
MAGAZINE

おおぞら

おおぞら

No.185

【サブテーマ】～学び・遊び・そして楽しむ～

発行 人:千馬 高広(平成29年度 会長)

編集責任者:石河 英直(チーム力向上委員会委員長)

編集委員会:チーム力向上委員会



鳥取県東部中小企業青年中央会

- 一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
● 一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
● 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>E-mail tsc@tsc21.gr.jpFB <https://www.facebook.com/east.chuoukai/>

会長あいさつ

第43期会長 千馬 高広



11月発行の「おおぞら」の原稿依頼があり、ふと考えるとすでに43期も4か月がたち、役員会では年明け新年例会の議案も出る時期となりました。

次年度会長として臨時総会で承認いただいたのが1月ですので、7月までの準備期間は長いように思いましたが、今期がスタートしたら、あっという間だなと感じております。

会員の皆さま、そして今期役員の皆さま、これまでの43期はいかがでしょう？

43期テーマの【強みを磨け】。

自身の強みを知り、その強みに磨きをかけ、さらに自社の強みを磨くことにつなげる。お互いを知ることによって新たなビジネスチャンスが生まれるような活動が出来ることを願い掲げております。

これまでの4か月、7月通常総会では多くのご来賓・OBの皆さまにご出席いただき、激励をいただきながら、素晴らしいスタートを切ることが出来ました。

そして8月のしゃんしゃん祭の参加、自社の強みをしっかりとPRできた8月例会。自分の意見を押し付けるのではなく、相手の気持ちも取り入れ話をする、共感論争を学んだ9月例会。例会を一つ一つ終えるにあたり、今期テーマへとつながっているように思います。

又、10月の家族ふれあい例会では、サブテーマ～学び・遊び・そして楽しむ～の中の、「遊び・楽しむ」部分を会員・ご家族皆さんで満喫できたように思います。

各例会の担当委員会の皆さま、ほんとにありがとうございました！

これからまだまだ魅力いっぱいの例会、イベントを予定しております。今期残りの8か月、会員一人一人が強みを磨くことを念頭に置きながら、学ぶときは学び、遊ぶときは遊ぶ。メリハリをもって活動し、中央会活動の様々な場面でいろいろな楽しみを見出し、中央会の良さ、魅力を感じていただけたらと思います。

役員の皆さま、会員皆さまと共に、元気な企業の集まった存在感のある会を目指し頑張りたいと思います。引き続きご協力お願いいたします！

7月通常総会・懇親会

未来ワクワク委員会 委員長 山 涌 雄一郎



今年度初めの「7月例会」ということで、千馬会長の船出を祝す会として大変緊張感をもって向わせて頂きました。

昨年度の7月例会・新年例会の、良かった点・反省点等を確認し、委員会メンバーには、新年度早々、たくさんの

協力を頂き、準備を進めました。

おかげさまで当日は、来賓9名・OB34名・会員93名と総勢136名という大人数の出席で、盛大な例会となりました。

今年度、大切にしたい事の一つに、おもてなしの想いを込め、現役会員の二次会会場への移動を速やかに行う事でしたが、会員皆様の一致団結により達成でき、力強さを感じるとともに、想いを共有してくださる皆

様への感謝の気持ちで一杯になりました。おもてなしの気持ちを大切にし、実行できるのはまさに私達の『強み』であると実感しました。

二次会では、OB・現役会員とも多数で臨席頂きましたこと、本当にありがとうございました。

二次会の席では、OBからの温かい言葉も頂くことができ、一層の親交を深めることができたと思います。

至らない点も多々ありましたが、皆様、ご協力誠にありがとうございました。感謝いたします。



8月例会

自中PR委員会 委員長 谷 口 隆 之



8月24日（木曜日）とりぎん文化会館第2会議室にて、本年度初となる手作り例会を行いました。

例会は、『自社の強みをPR ～会内で新たなビジネス連携を創ろう～』というテーマの下でテーブル毎によるディスカッション方式で、自社のPRを行っていただきました。

事前説明では、「自社のパンフレット、商品カタログなどの準備をお願いします。」のみの連絡だったに

も関わらず、多くの会員がテーブル毎に各社のチラシ、商品のカタログ等を配られ、活発的にディスカッションされていた事が非常に印象に残りました。

後半は、各テーブルの代表者にステージにて発表を行って頂きましたが、どなたも明るく、楽しく、分かりやすく、説明して頂きありがとうございました。

最後に、自分自身がやってみてみたい例会の1つとして行った担当例会でしたが、当委員会メンバーに助けられながら、いくつものご意見を頂き修正しながら、よりよい例会の形になったと思います。本当にありがとうございます。



9月例会

管理者養成委員会 委員長 中 川 琢 三



9月手作り例会を終えて

就任して間もなく9月例会担当として早速に例会案を出すことになり、各会員さんが事前準備なく出来、平等に気軽に会員同士の交流を深めれるものは何かと自分なりに考えた末、共感論争というディベートに設定をしました。共感論争という聞きなれない言葉ですがルールは単純、テーマに対し自分の意見をもとに如何に共感を得る又、相手の意見に耳を傾け、相手の考え方を自分でも考えてみるお互いの意見を少しずつですが、譲りあうことにより最終的にみんなにとっていい形を模索し、過程を通して、新しいものの見方や発見につながる。そんな思いをもって、この形に落ち着

きました。

委員会活動も会員のいろんな意見があって、それでも委員会テーマに向かって一つの方向に向かって力を合わせられるように何時間もかけてたくさん集まりました。

初めて中央会にて役員を任せられ、右も左も分からぬまま担当例会となり、委員会のメンバーにも急ごしらえでいろいろと苦勞を掛けてしまいました。申し訳ない気持ちと同じくらい最後まで見捨てないでくれた皆さんに感謝を伝えたいと思います。

最後に私の好きな言葉「器の拡張」という言葉がありますので、簡単に紹介しておきます。

自分の器を広げる簡単な方法は何かの主催者になること。「みんなが満足するには」と考え実行していく途中で器が広がる仕組みがある。そして何より主催が終わってからのクレームこそが更に自分を大きくしてくれるのだ。



2017 TSCちゃんちゃん傘踊り

しゃんしゃん祭実行委員会 実行委員長

楠 光 裕

今年度も8月14日にしゃんしゃん傘踊りが開催されました。

我が青年中央会も7回目の参加をいたしました。

今年度はテーマを「青色回帰～ひとつなぎの輪～」とし、衣装をリニューアルして“祭り”にふさわしい姿勢を作り、しゃんしゃん祭りに参加する意味を見つめ直し、これから先も長く参加し続けていく為の土台固めを目指しました。

傘踊りには、現役会員・OB・会員家族等たくさんの方に参加していただき、また、たくさんの方

に支えていただき、そしてたくさんの方々をつなぐことができたのではないかと思います。このつながりが長くしゃんしゃん祭りに参加し続けていく力になると信じています。

本当にたくさんのご声援ありがとうございました。



10月例会 すきまへGO委員会 委員長 徳田 豪



会員の皆様

10月15日(日曜日)開催いたしました「10月例会」にご参加して下さいまして、誠にありがとうございました。お陰様で滞りなく無事、例会を終えることができました。

例会テーマを「秋の思い出2017～ひとつになって楽しもう～」と題し、(株)徳田商店鮮魚棟に於いてBBQを行いました。3日前、急遽雨天案への変更をしたに

もかかわらず、大変多くの皆様にご参加いただき『楽しく』例会を開催できましたことに感謝申し上げます。雨天の為、気温が低く、風もあり、肌寒い思いをされた方も多いと思います。

そのような中でも、イベント・ゲームに、数多くの方に積極的にご参加いただき大盛況となりましたこと大変嬉しく思います。ご家族の皆様にも、楽しんでいただけたことと存じます。

また最後となりましたが、開催にあたり多くの会員の皆様に準備・イベントとご協力頂いたこと心から御礼申し上げます。

「家族あつての中央会」ということを痛感できる新しい形の例会が開催できたのなら幸いです。誠にありがとうございました。



委員長・副委員長交流会

県出向理事 谷川 裕美

9月9日(土)、東部・中部・西部の委員長・副委員長28名が参加して、43期委員長・副委員長交流会が開催されました。

エンパワーメント研修では、自らのパーソナルSP(サブ・パーソナリティー)とワーキングSPを知ったうえで、タイプ別のコミュニケーションを学び、その後、全員が自己PRを行い、お互いのタイプを把握し合いました。

グループディスカッションでは、「自分の立場から考える委員会運営」と「仲間と共に成長していくために必要なもの」について熱い議論を交わし、最後に、各グループ個性溢れる発表を行い、意見を共有しました。

懇親会・二次会も、同じ立場の方々と語り合う貴

重な機会であり、和気藹藹楽しくかつ有意義な時間を過ごしました。

委員長・副委員長の皆様、この交流会の内容を活かして、素晴らしい委員会を作り上げていってください!



青中限界ラバーズ

世話役 前田 真 教



「現役会員としては最後となる6回目の皆生トライアスロン、過去最高の順位で完走いたしました。日本トライアスロン発祥の地でもあるこの大会に、西部のみなさんがどっぴりとかかわっておられることは大変な労力だとは思いますが、米子という地に大人から子どもまでトライアスロン文化が根付いていることが感じられることは、地元の企業人として大変うらやましいことです。参加のきっかけをいただいた中央会、そして限界ラバーズありがとうございます。」



ブルーマリーンス

世話役 松 島 祐 一

去る、8月27日（日）に大山の麓にあります総合スポーツ公園内にある球場にて西部さんとの伝統の一戦を繰り広げて参りました！！

決戦の地に行くまでにメンバーで団結を図るために、がつつりカツ丼を食べて準備万端！！（岡副会長は気合を入れすぎて特大を注文しましたが・・・汗）

天候も良く、大山の清々しい風を感じながら鶴巻会員の目の覚める様な鬼ノックで汗を流し、いざ、プレイボール！！

相手のピッチャーは42期ご卒会の牧田OB！序盤は1点を取られ、取り返すの1点を争う白熱の展開でした。4回まで終わって4対2。5回の表、東部の攻撃、1アウト1塁で打順は東部の頼れる男、岡副会長！！

ベンチメンバー一同甲子園ばりの応援をしていました。カキ〜ン！！

打った瞬間抜けるのがわかるぐらいの打球でした。いけー岡副会長一そのままホームまで帰ってきて一の叫び声。体力の限界か3塁でストップ。。（張り切って食べたカツ丼のせいかな。。汗）5回を終わって6対4。6回にも1点を取られて7対4で惜しくもゲームセット。そして東部のMVPは何と言っても投げては7回を1人で投げぬいた鉄人井上直前！打



っても東部の4番打者2安打2打点！素晴らしいの一言でした！！（次の日はかなりの筋肉痛だったと思います。本当にお疲れ様でした）

応援に来て頂いた千馬会長、森田副委員長にも打席に立ってもらい参加者全員野球で楽しみ、親睦の図れた1日となりました。

東部からは森原OB、西部からは後藤OB、牧田OB、山崎OBにご参加頂き、無事4名のOBの記憶に残る親睦送り出し試合を開催する事ができ、喜んで頂けたと思います。ありがとうございました！

最後にブルーマリーンスの皆さんをはじめ、家族を連れて応援に来て頂いた皆さん、ご協賛頂きました千馬会長、松岡直前、ブルーマリーンスの皆さん本当にありがとうございました。そしてお疲れ様でした！

Information

★新入会員紹介★

10月入会

上 田 哲 氏 [(株)アートテクノス] すきま へ GO委員会所属

★新社屋落成★

南 部 瑛 祐 会員 [チーム力向上委員会所属] 8月9日、鳥取市湖山町北2丁目148に、焼肉くらまを新規オープン。

★結婚報告★

高 井 清 貴 会員 [チーム力向上委員会所属] 10月11日に結婚されました。



編集後記

季節は秋本番、実りと収穫の秋です。11月23日と言えば稲の収穫を祝い、翌年の五穀豊穡を神様に祈願する『新嘗祭(にいなめさい)』の日ですよ。起源は古く、飛鳥時代から宮中の伝統行事として続いています。私はもう既に食べてしまいましたが新嘗祭まで新米を口にしない地域もあるそうです。現在では「勤労感謝の日」として有名ですが、新嘗祭のことを思い浮かべご飯をしっかりと食べる日にはいかがでしょうか。(H.I)